

JV33-260



JFX-1631



TS55-1600AMF



第34期（2009年3月期） 決算説明会

2009年5月21日

JASDAQ

証券コード:6638

Mimaki[®]
株式会社 ミマキエンジニアリング

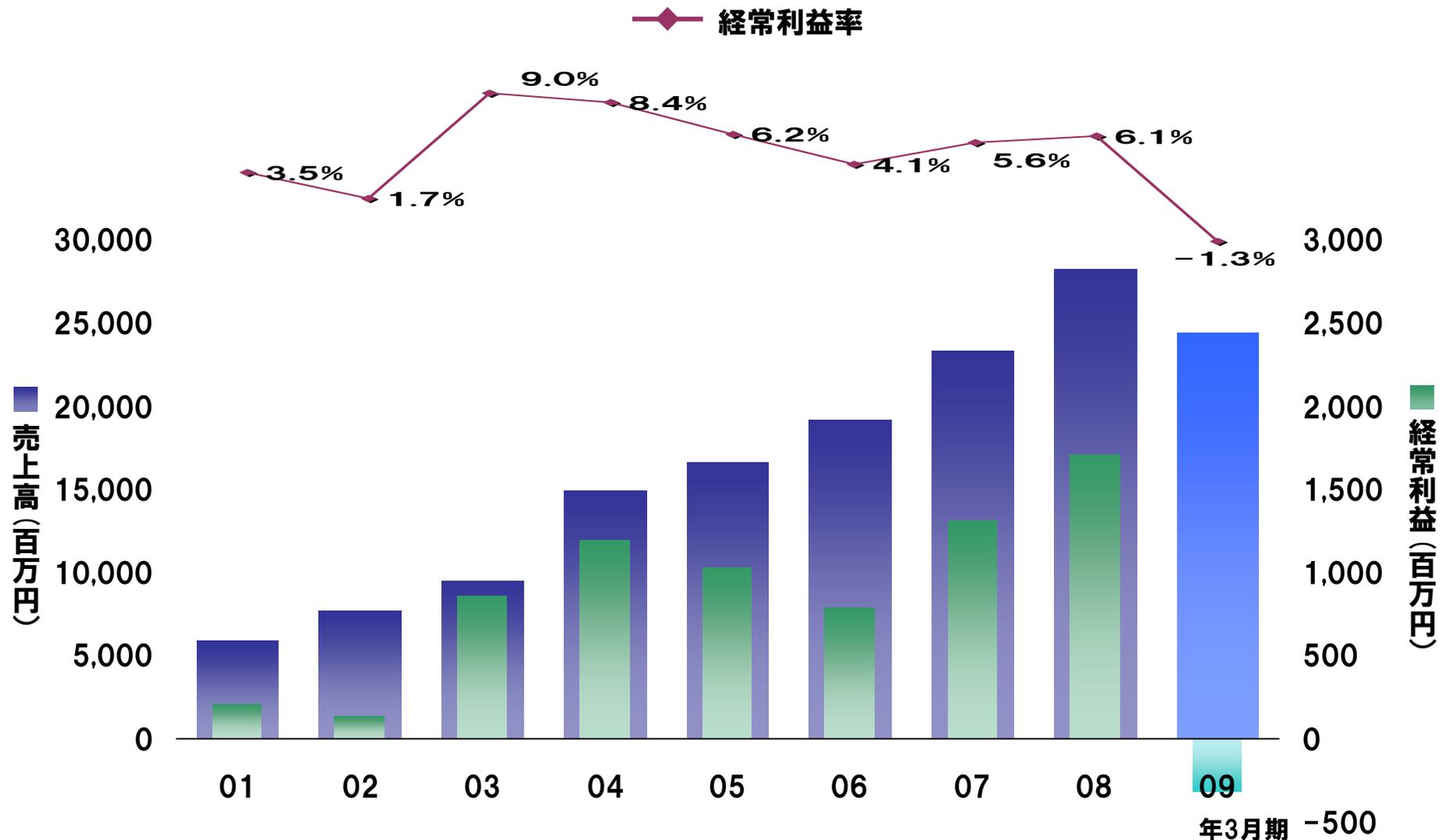
目 次

第34期(2009年3月期)連結業績……………	P.2
第35期(2010年3月期)連結業績予想…	P.18
当社の経営戦略……………	P.24

第34期 連結業績
(2009年3月期)

1. 売上高の推移

09年3月期
売上高 24,394百万円
経常損失 316百万円



(注) 05年3月期以降は連結、04年以前は単体。

2. 損益の状況

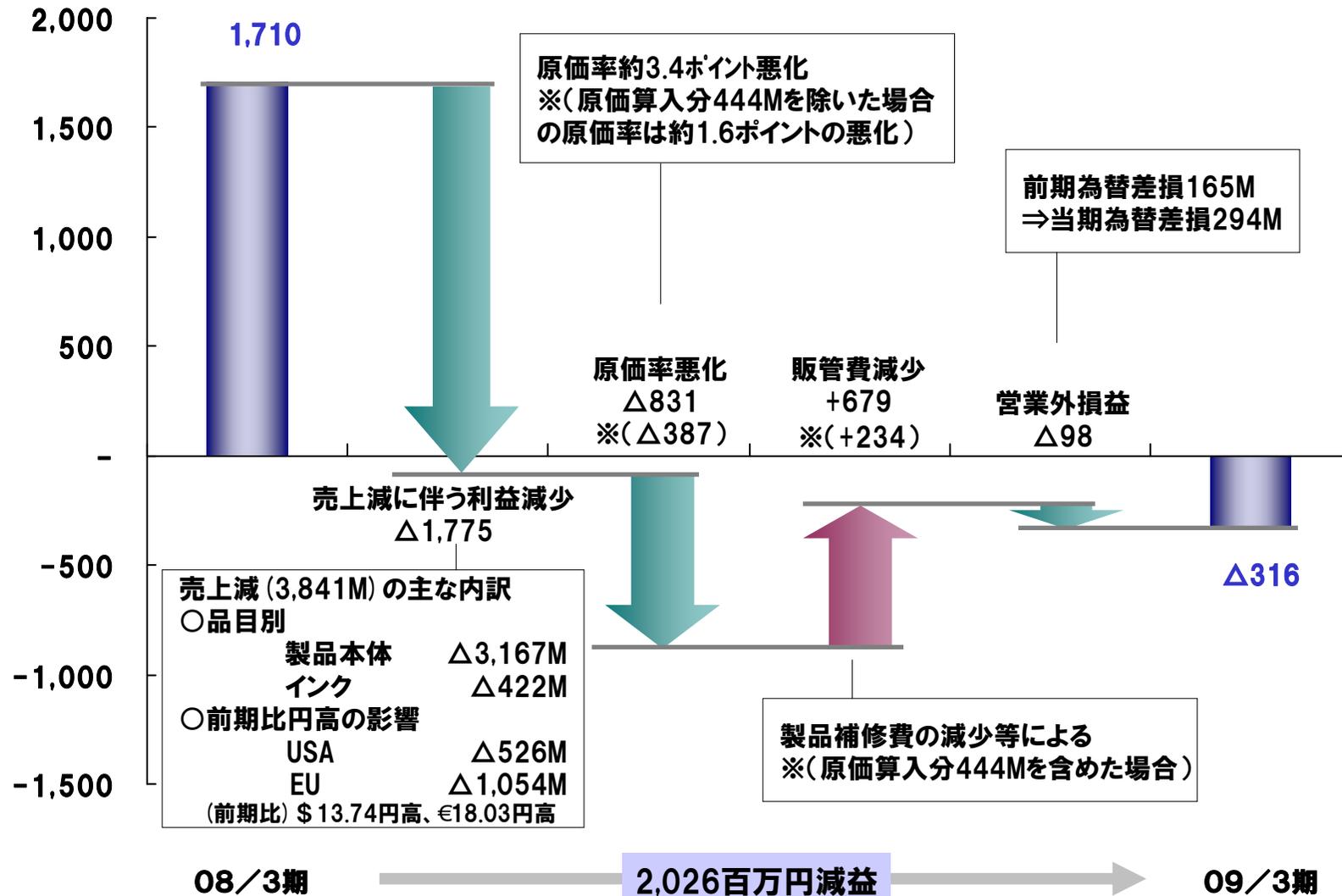
(単位:百万円、%)

	33期 (2008/3)		34期 (2009/3)		
	金額	百分比	金額	百分比	増減比
売上高	28,235	100.0	24,394	100.0	△13.6
売上総利益	13,048	46.2	10,441	42.8	△20.0
販管費	11,089	39.3	10,409	42.7	△6.1
営業利益	1,959	6.9	31	0.1	△98.4
営業外収益	86	0.3	104	0.4	20.3
営業外費用	335	1.2	451	1.9	34.5
経常利益	1,710	6.1	△316	△1.3	△118.5
当期純利益	984	3.5	△445	△1.8	△145.3
為替 レート	米ドル	114.28円		100.54円	
	ユーロ	161.52円		143.49円	

3. 経常利益の主な増減要因(前期比)

※当期より、有償製品補修費用を販管費から売上原価へ計上する方法に変更したため、()内には従来方法での比較を記載しております。

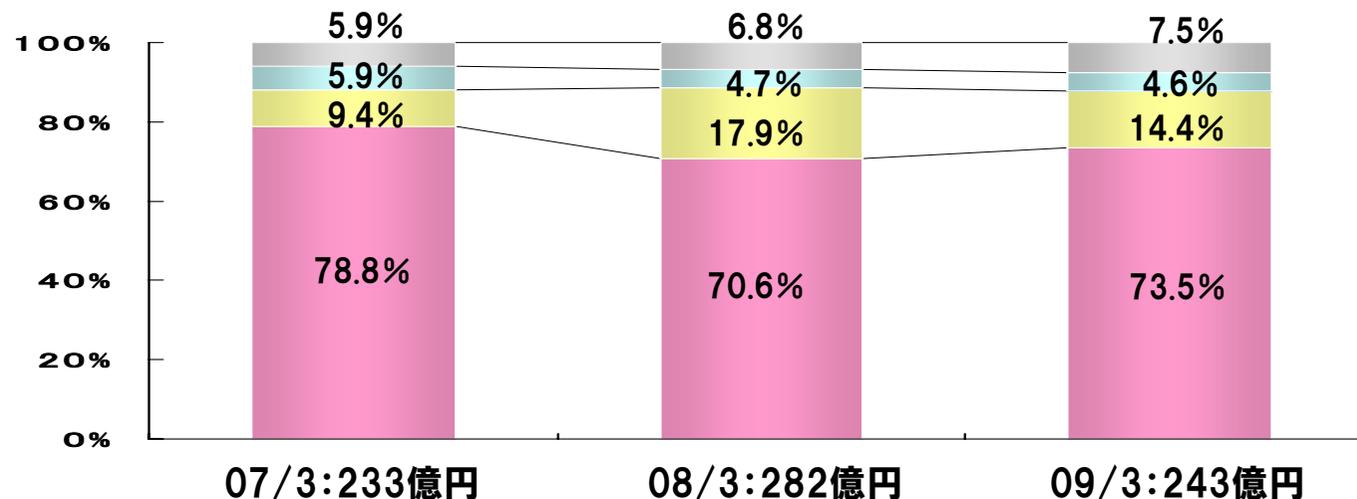
(単位:百万円)



4. 機種群別売上高

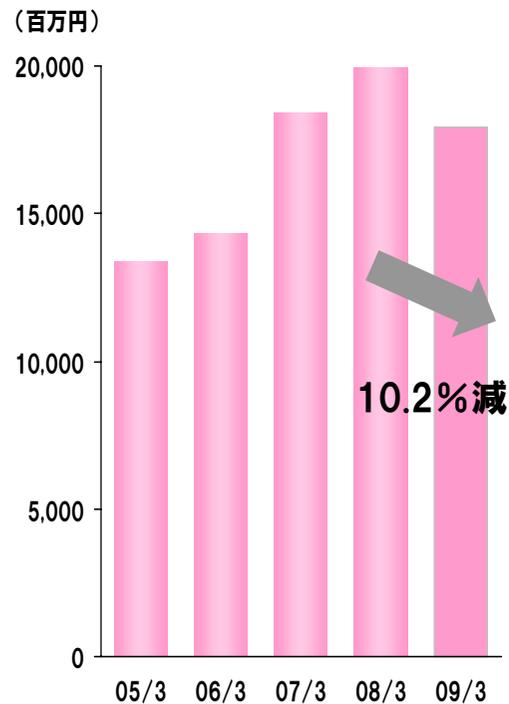
(単位:百万円、%)

	33期(2008/3)		34期(2009/3)		
	売上	構成	売上	構成	増減率
SG市場向け	19,950	70.6	17,917	73.5	△10.2
IP市場向け	5,041	17.9	3,511	14.4	△30.3
TA市場向け	1,327	4.7	1,132	4.6	△14.7
その他	1,915	6.8	1,832	7.5	△4.3
合計	28,235	100.0	24,394	100.0	△13.6



4-1. SG(広告・看板)市場向け

- **主な用途:** 屋内・屋外における標識、表示、ディスプレイ、看板等の製作
速度、画質、耐候性、コストのトータル性能が必要
- **主要製品:** 広幅インクジェットプリンタ、カッティングプロッタ



➤ **売上高: 179億17百万円**

➤ **前年同期比: 10.2%減**

- **CJV30-60/100/130/160**
(08年8月発売)



- **UJV-160**
(08年8月発売)

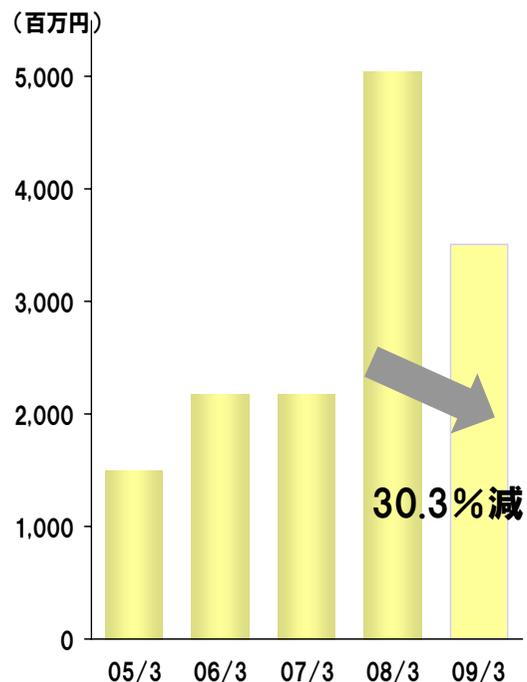


- **JV33-260**
(09年2月発売)



4-2. IP(産業用途)市場向け

- **主な用途:**プリントラベル、IDカード、自動車のインパネ等の製作。
クイックレスポンスと環境適合性、高い安全性。
- **主要製品:**UV硬化インクジェットプリンタ、フラットベッドカッティングプロッタ
(各種生産現場で製造ラインに組み込まれて使用される)



- 売上高:35億11百万円
- 前年同期比:30.3%減

- スクリーン・パッド印刷市場へのデジタル化推進

- UJF-605C IIの
“使ってみる化”推進

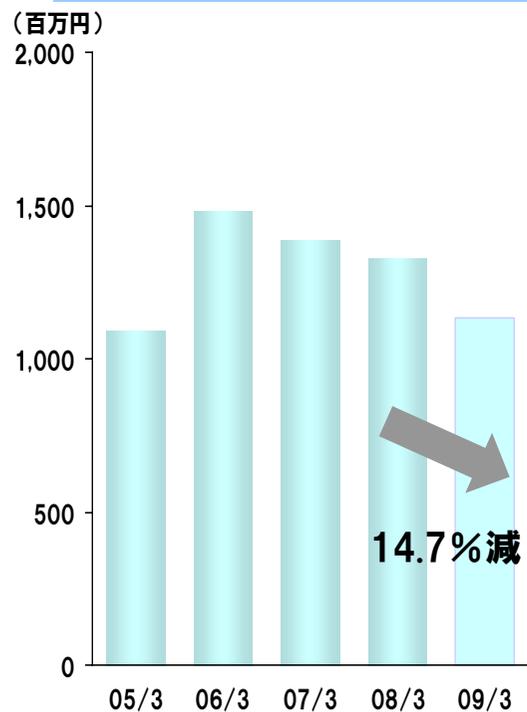


- 主に国内で得た製品販売ノウハウを欧州地域へ
伝承

- APエリアの販売チャネル開拓支援

4-3. TA(布地・衣類)市場向け

- **主な用途:** 布地印刷やTシャツ、スカーフ、ネクタイへのプリント等
サンプル作成や少量多種生産等クイックレスポンスに対応
ダイレクトプリントの実現、高画質、色・デザインの高い表現力
- **主要製品:** 捺染顔料インクジェットプリンタ、デジタル捺染インクジェットプリンタ



➤ 売上高: 11億32百万円

➤ 前年同期比: 14.7%減

- TPC-1000
(09年2月発売)



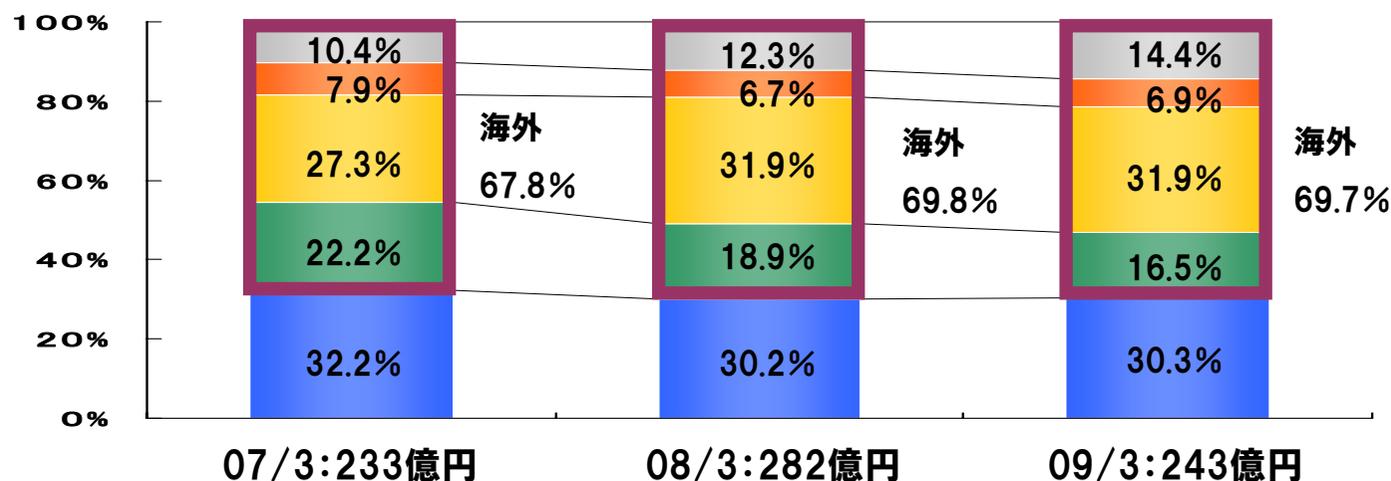
- TS3-1600/TS5-1600AMF
(09年2月発売)



5. エリア別売上高

(単位:百万円、%)

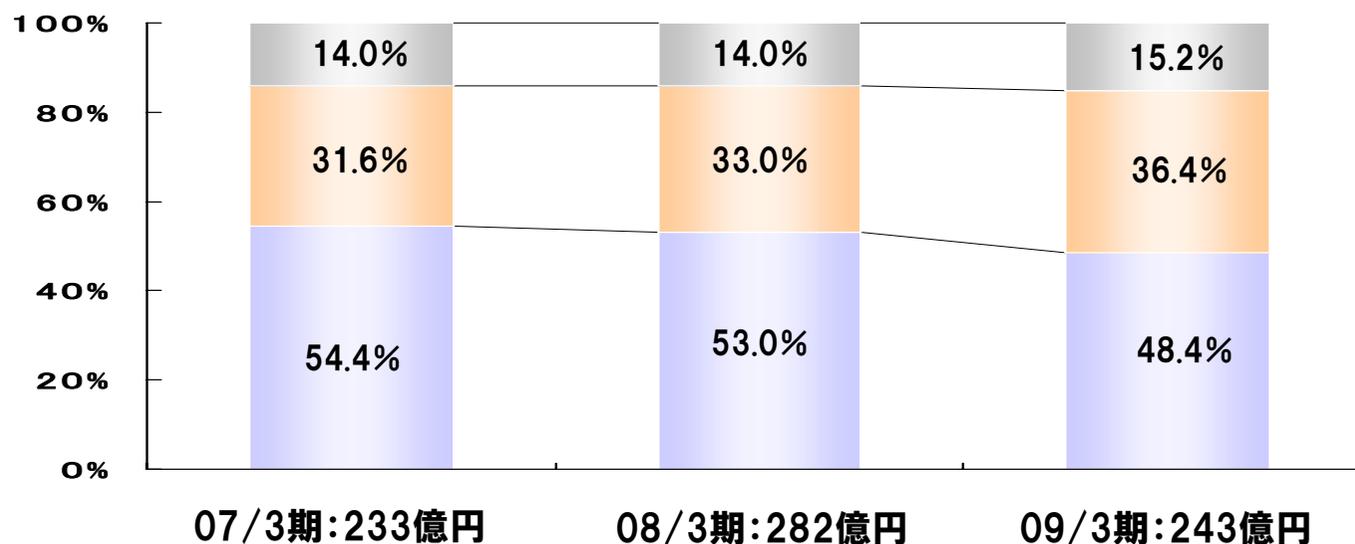
	33期(2008/3)		34期(2009/3)		
	売上	構成	売上	構成	増減率
■ 国内	8,531	30.2	7,381	30.3	△13.5
■ 北米	5,337	18.9	4,030	16.5	△24.5
■ 欧州	8,999	31.9	7,775	31.9	△13.6
■ アジア	1,888	6.7	1,692	6.9	△10.4
■ その他	3,478	12.3	3,513	14.4	1.0
合計	28,235	100.0	24,394	100.0	△13.6



6. 品目別売上高

(単位:百万円、%)

	33期(2008/3)		34期(2009/3)		
	売上	構成	売上	構成	増減率
■ 製品本体	14,970	53.0	11,802	48.4	△21.2
■ インク	9,309	33.0	8,886	36.4	△4.5
■ その他	3,955	14.0	3,705	15.2	△6.3
合計	28,235	100.0	24,394	100.0	△13.6



7-1. 要約貸借対照表

〔資産の部〕

(単位:百万円)

	2008/3	2009/3	増減額
現金及び預金	3,432	3,735	303
受取手形・売掛金	4,368	3,395	△972
たな卸資産	7,647	7,438	△209
その他	1,463	1,202	△261
流動資産合計	16,912	15,771	△1,140
有形固定資産	5,744	6,540	795
無形固定資産	331	751	420
投資その他の資産	862	1,039	176
固定資産合計	6,939	8,331	1,392
資産合計	23,851	24,103	252

・売上伸び悩みに伴う減少

・加沢工場の増築、中国工場新築による建物等の増加

7-2. 要約貸借対照表

〔負債・純資産の部〕

(単位:百万円)

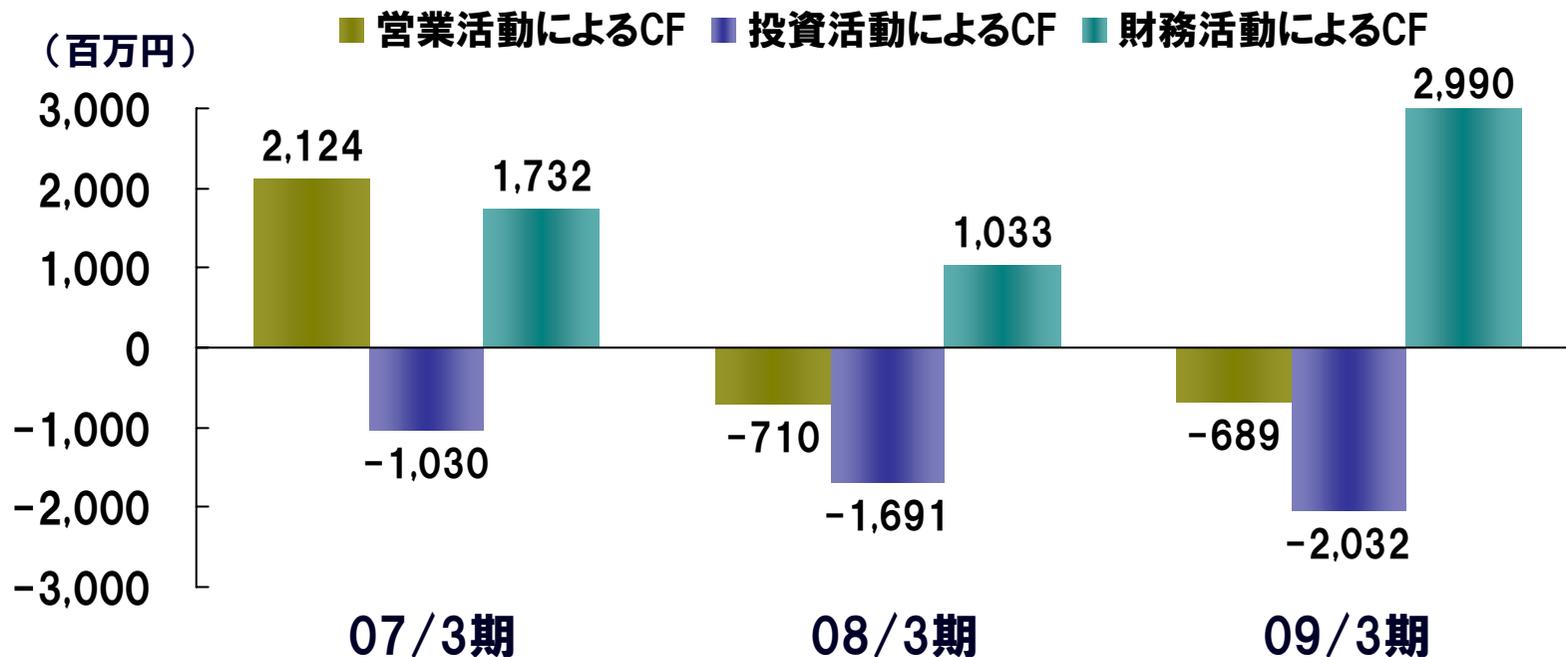
	2008/3	2009/3	増減額
支払手形・買掛金	6,191	4,054	△2,137
短期借入金・1年内予定長期借入金・1年内予定リース債務	5,585	6,926	1,210
その他	2,797	2,446	△219
流動負債合計	14,574	13,427	△1,146
長期借入金・リース債務	575	3,230	2,655
その他	398	405	7
固定負債合計	973	3,636	2,662
負債合計	15,548	17,064	1,516
純資産合計	8,303	7,039	△1,264
負債、純資産合計	23,851	24,103	252

• 売上伸び悩みに伴う減少

• 短期借入金の増加

• 長期借入金の増加

8. キャッシュフローと設備投資額



(単位:百万円)

	2007/3	2008/3	2009/3
設備投資額	1,029	1,765	1,653
減価償却費	807	987	1,271
研究開発費	1,184	1,192	1,319

9-1. ワールドワイド展開の強化

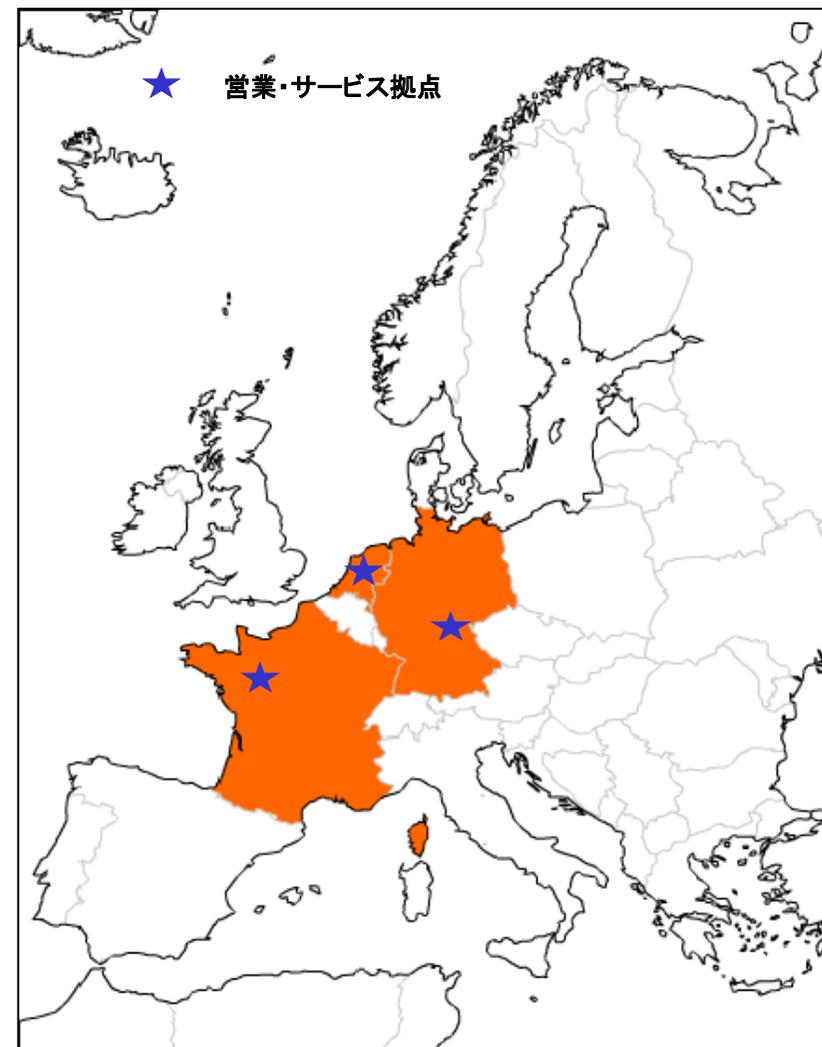
欧州地域

欧州地域での販売会社の子会社化

- 2008年7月、ドイツの販売会社を子会社化(Mimaki-nbn GmbH)により、ドイツ市場での販売力強化を図る

欧州地域でのサービス体制強化

- 2009年4月、MIMAKI EUROPE B.V.のフランス支店を開設し、テクニカルサポート及び販売体制の強化を図る

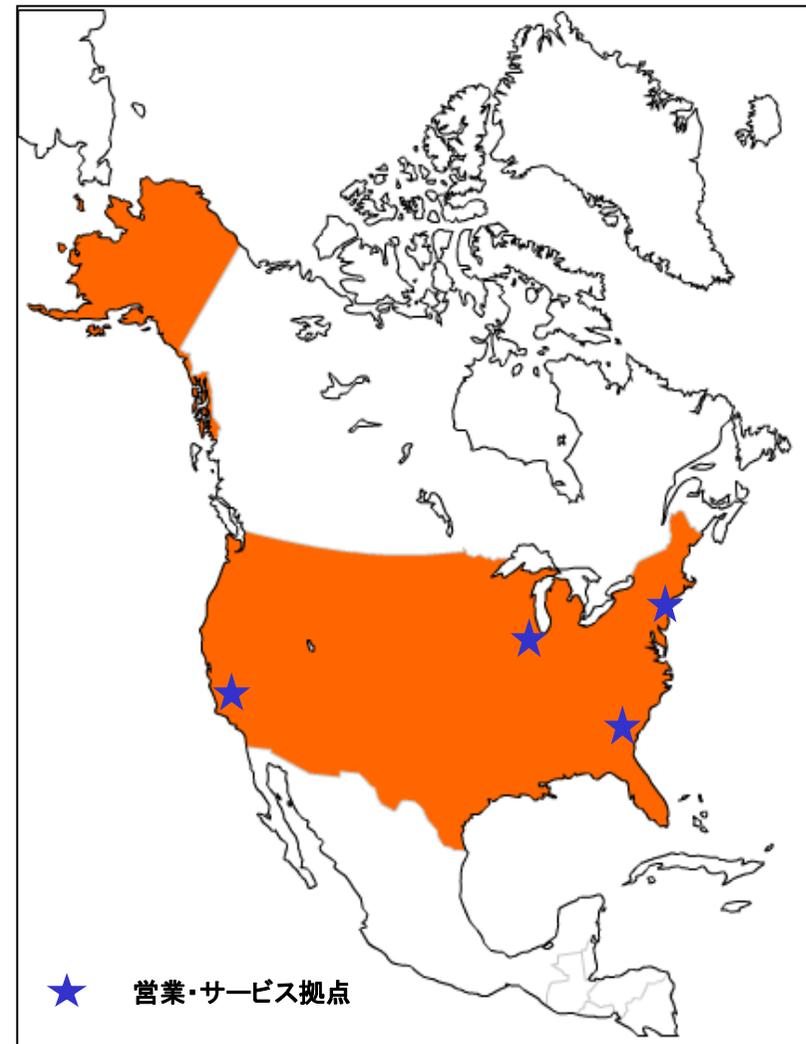


9-2. ワールドワイド展開の強化

北米地域

MIMAKI USA, INC.の展開

- アメリカ国内に4拠点を置き、日本地域同様の販売・サポート体制を展開
- 2008年12月、自己資本の充実(0.5M\$ ⇒ 5.0M\$)により財務基盤を強化し、一層の販売・サービス体制の充実を図る



9-3. ワールドワイド展開の強化

新興国地域

中国での生産体制の構築

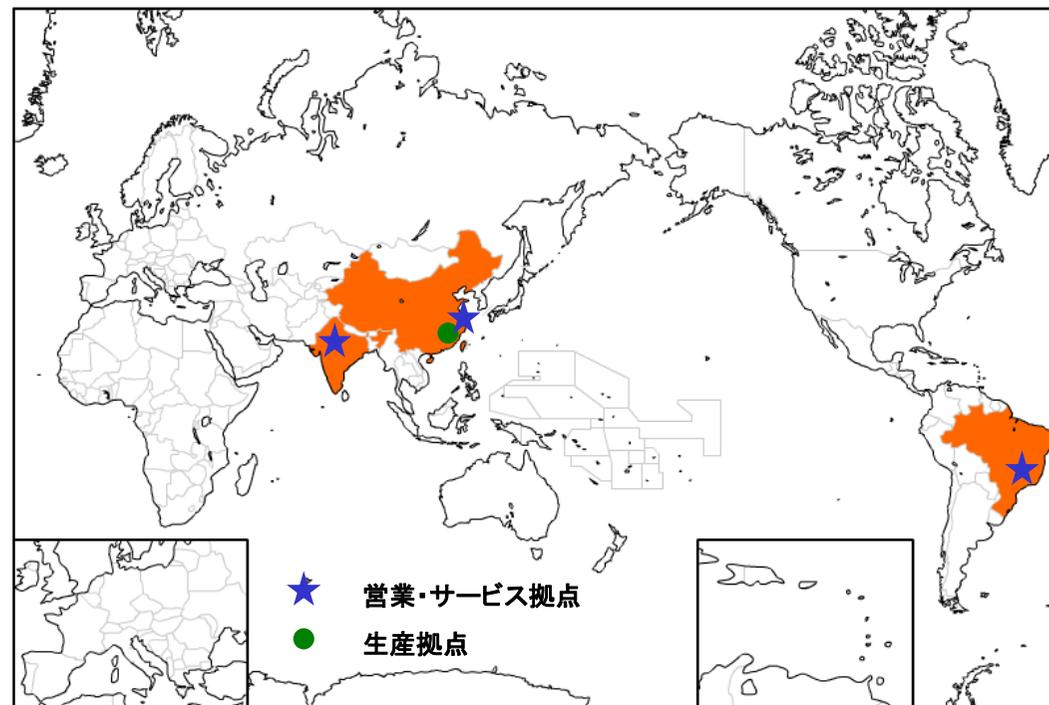
- 2008年、御牧噴墨打印科技(浙江)有限公司でのインク生産開始

有力な新興国市場への進出

- 中国上海市での販売子会社、上海御牧貿易有限公司の設立準備中

- インドにおける販売子会社、Mimaki Kanphor India Private Limitedの取得準備中

- ブラジルにおける販売子会社、Mimaki Brasil Comercial e Importacao LTDAの設立準備中



**第35期 連結業績予想
(2010年3月期)**

10. 今期の予想

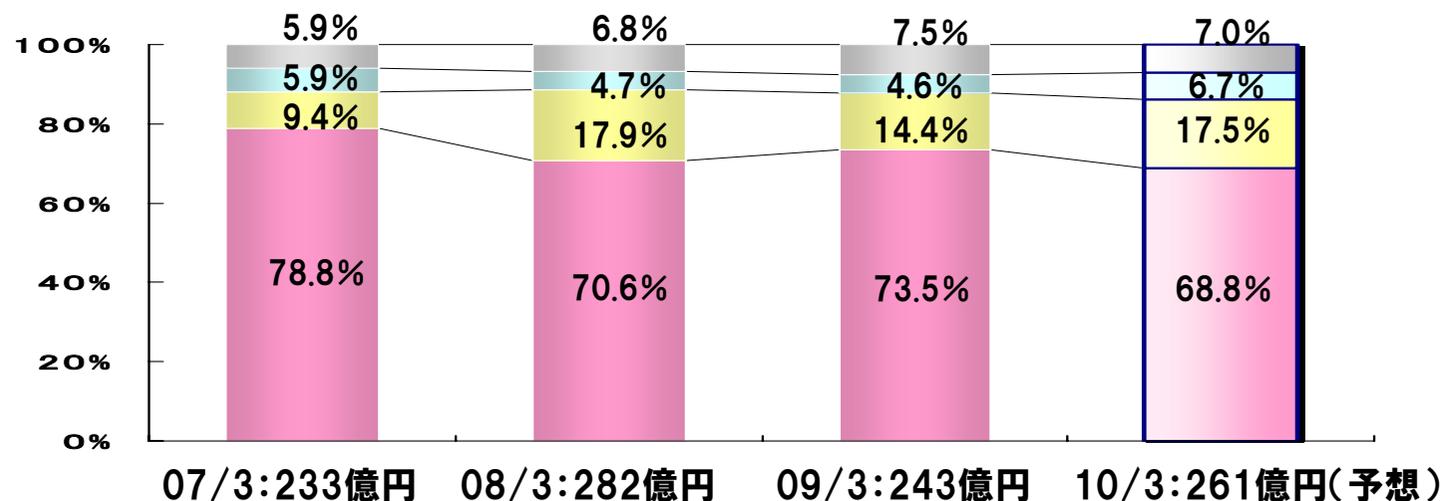
(単位:百万円、%)

	34期 (2009/3)		35期 (2010/3) 予想		
	金額	百分比	金額	百分比	増減比
売上高	24,394	100.0	26,105	100.0	7.0
売上総利益	10,441	42.8	11,016	42.2	5.8
営業利益	31	0.1	201	0.8	537.9
経常利益	△316	△1.3	67	0.3	—
当期純利益	△445	△1.8	39	0.2	—
設備投資額	1,653	6.8	961	3.7	△41.9
研究開発費	1,319	5.4	1,300	5.0	△1.4
為替 レート	米ドル	100.54円		90.00円	
	ユーロ	143.49円		115.00円	

11. 機種群別売上高の予想

(単位:百万円、%)

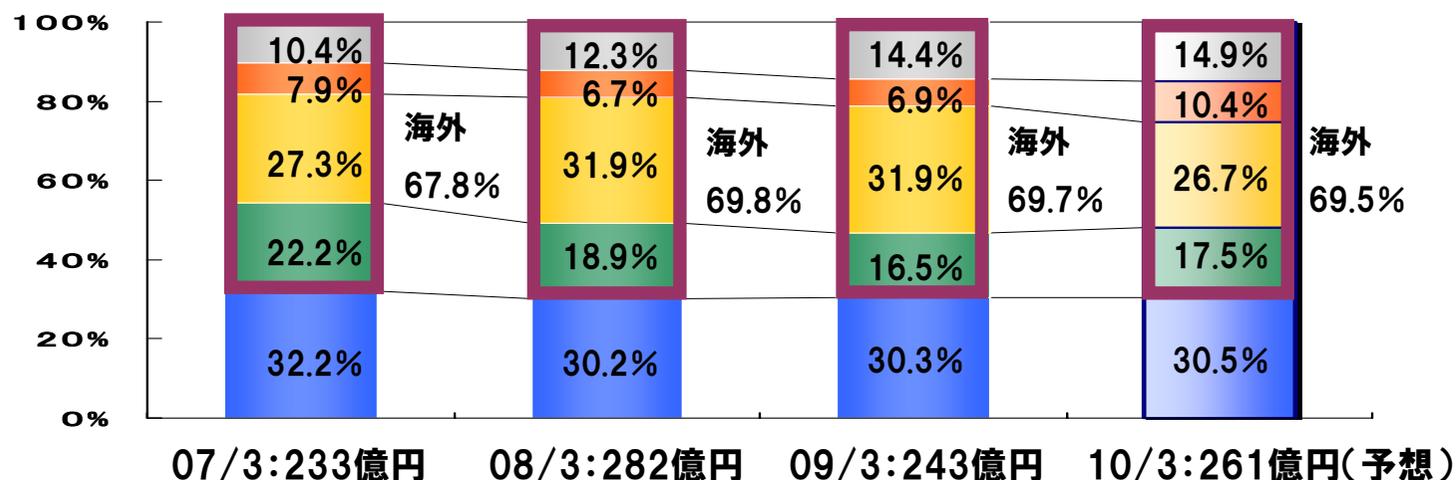
	34期(2009/3)		35期(2010/3)予想		
	売上	構成	売上	構成	増減率
SG市場向け	17,917	73.5	17,969	68.8	0.3
IP市場向け	3,511	14.4	4,567	17.5	30.1
TA市場向け	1,132	4.6	1,739	6.7	53.6
その他	1,832	7.5	1,829	7.0	△0.2
合計	24,394	100.0	26,105	100.0	7.0



12. エリア別売上高の予想

(単位:百万円、%)

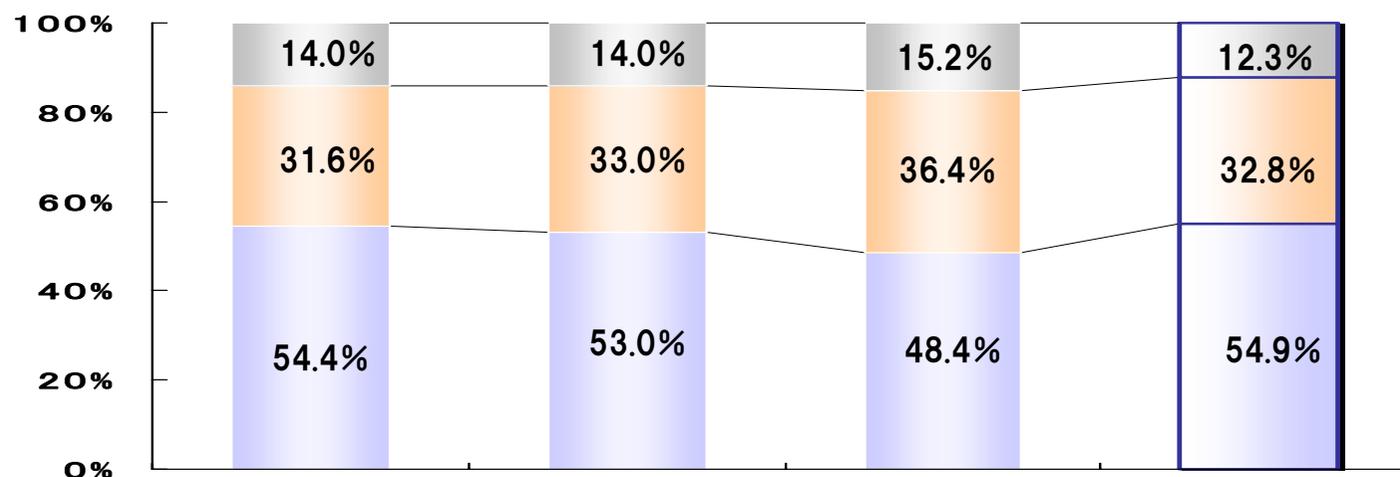
	34期(2009/3)		35期(2010/3)予想		
	売上	構成	売上	構成	増減率
■ 国内	7,381	30.3	7,962	30.5	7.9
■ 北米	4,030	16.5	4,564	17.5	13.2
■ 欧州	7,775	31.9	6,966	26.7	△10.4
■ アジア	1,692	6.9	2,722	10.4	60.9
■ その他	3,513	14.4	3,889	14.9	10.7
合計	24,394	100.0	26,105	100.0	7.0



13. 品目別売上高の予想

(単位:百万円、%)

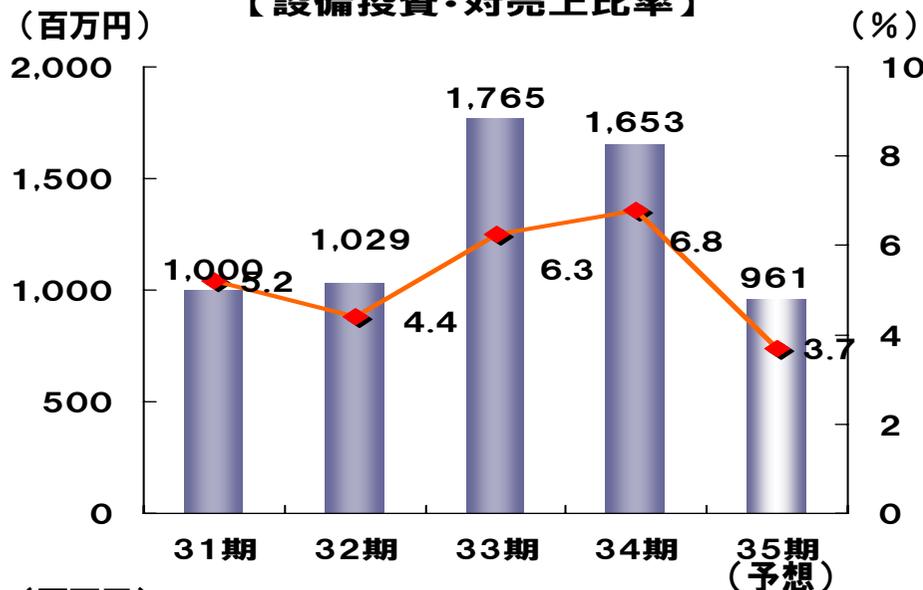
	34期(2009/3)		35期(2010/3)予想		
	売上	構成	売上	構成	増減率
■ 製品本体	11,802	48.4	14,325	54.9	21.4
■ インク	8,886	36.4	8,557	32.8	△3.7
■ その他	3,705	15.2	3,222	12.3	△13.0
合計	24,394	100.0	26,105	100.0	7.0



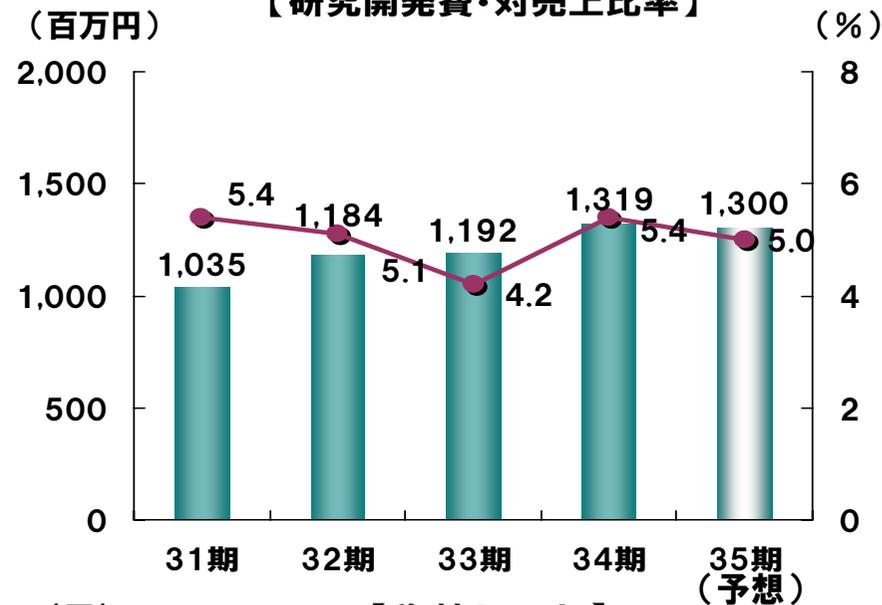
07/3期:233億円 08/3期:282億円 09/3期:243億円 10/3期:261億円(予想)

14. 設備投資、研究開発費、減価償却費

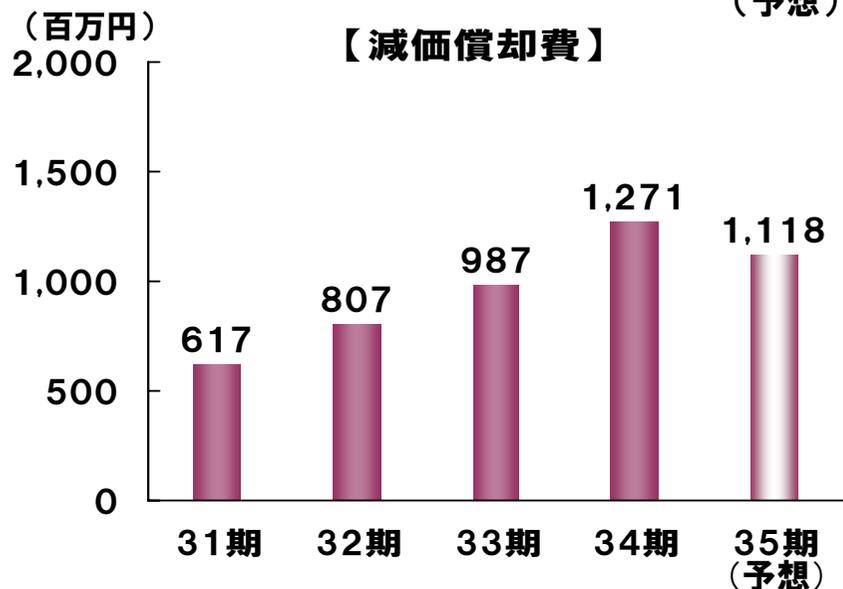
【設備投資・対売上比率】



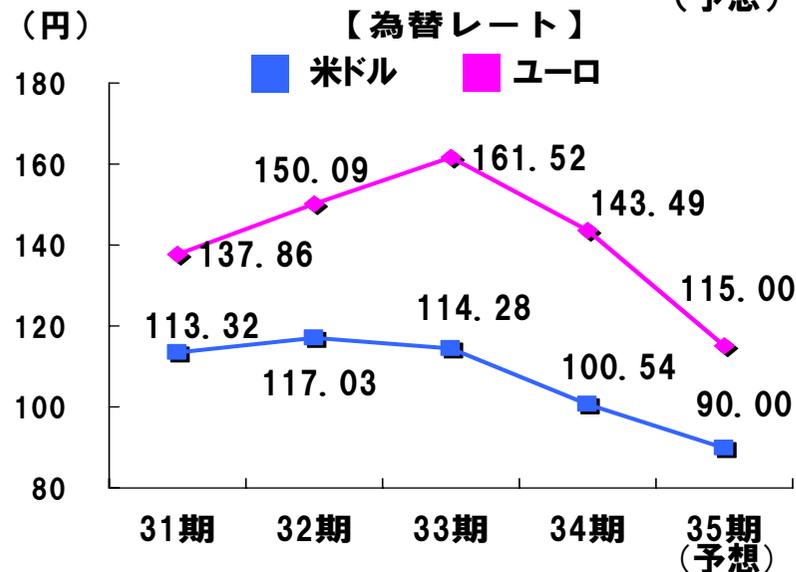
【研究開発費・対売上比率】



【減価償却費】



【為替レート】



当社の経営戦略

15. 経営戦略

全社戦略

不況抵抗力を強化し、急激な環境変化に適応できる経営体質に転換し、V字回復を目指す

世界“ダントツ”製品の開発

- ✓ 明確に差別化できる高付加価値製品の開発

ソリューション営業の強化

- ✓ 当社製品特性を活かせる提案（ビジネスモデル、本体とサプライのベストマッチング）の強化 ⇒ 潜在需要の発掘、新規需要の創生

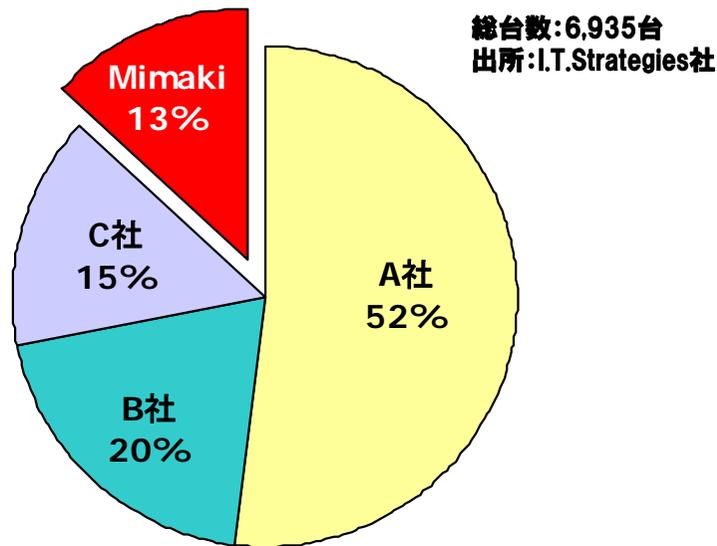
高収益体質への転換

- ✓ 生産・調達のグローバル化による最適生産地での生産
- ✓ 需要変動に即応できるフレキシブルな生産・物流体制

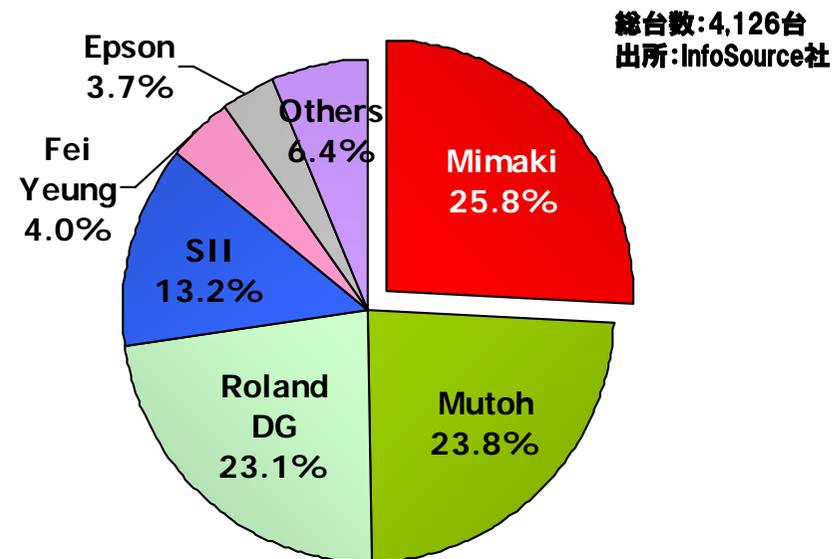
16-1. 事業戦略－SG市場向け

- ✓ 省エネLED＋環境にやさしいUVインク採用の普及機の拡販
- ✓ UVインク採用プリンタによるサイン市場での用途開発を推進
- ✓ バイオインク開発への取り組み
- ✓ 新興国市場環境に適した低ランニングコスト機開発の取り組み
- ✓ 先進国市場でのコーポレートユース向けエントリーモデルのラインナップ拡充

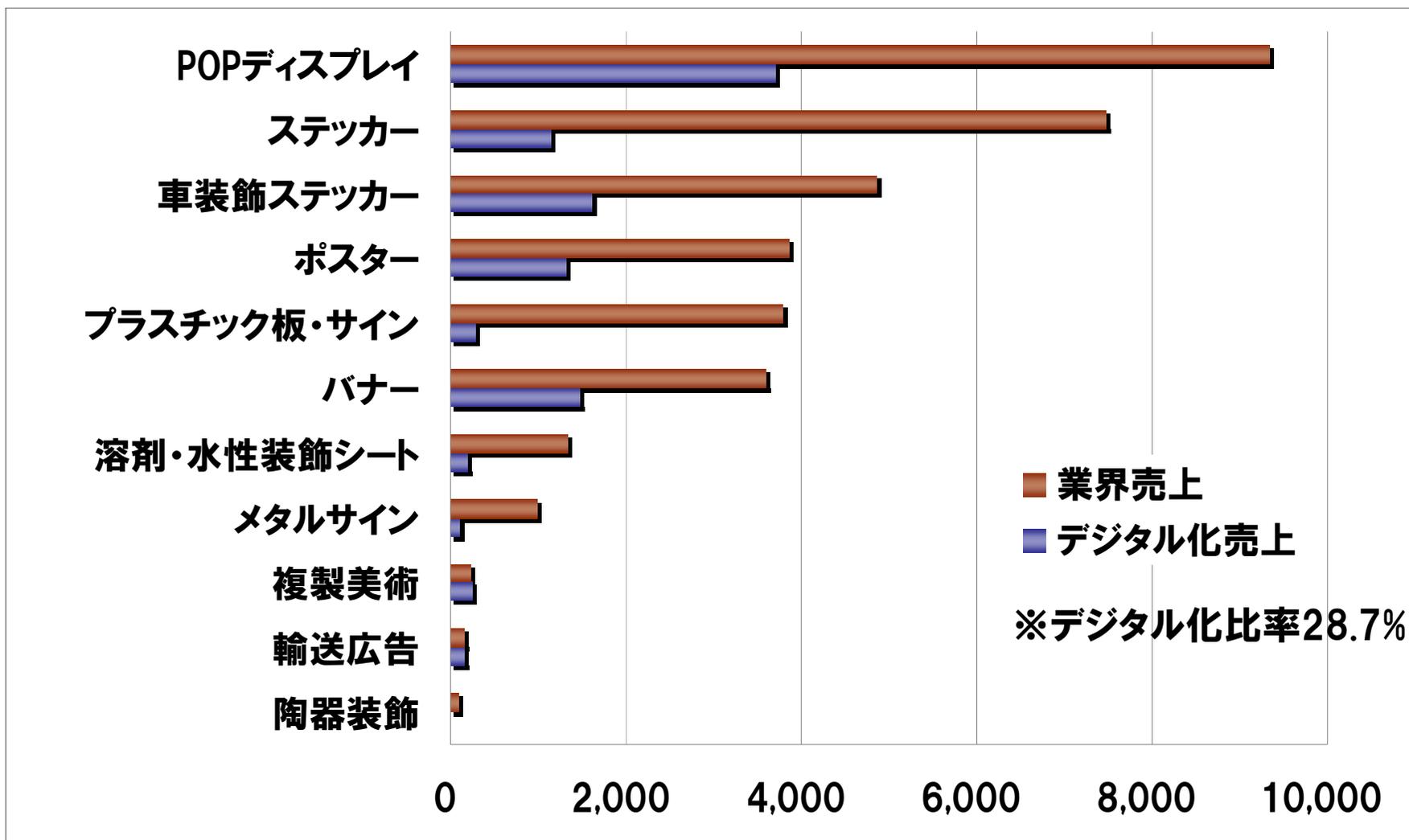
北米ソルベントインクジェットプリンタ
2007年販売台数シェア(\$50K以下)



EU市場ソルベントインクジェットプリンタ
2008年販売台数シェア(60インチ以上)



16-2. USA SGデジタル進行度

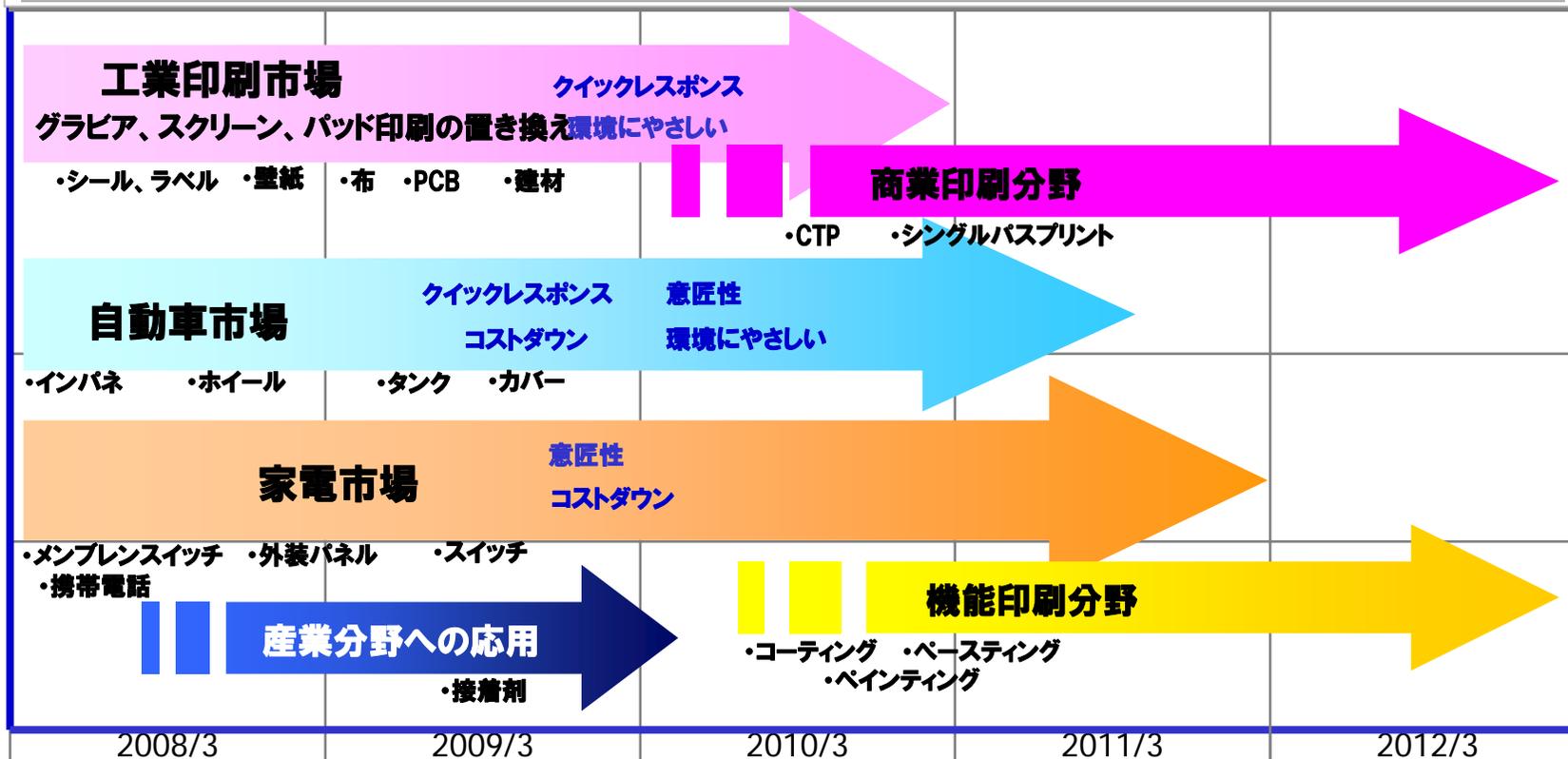


2008年12月調査会社推計データによる

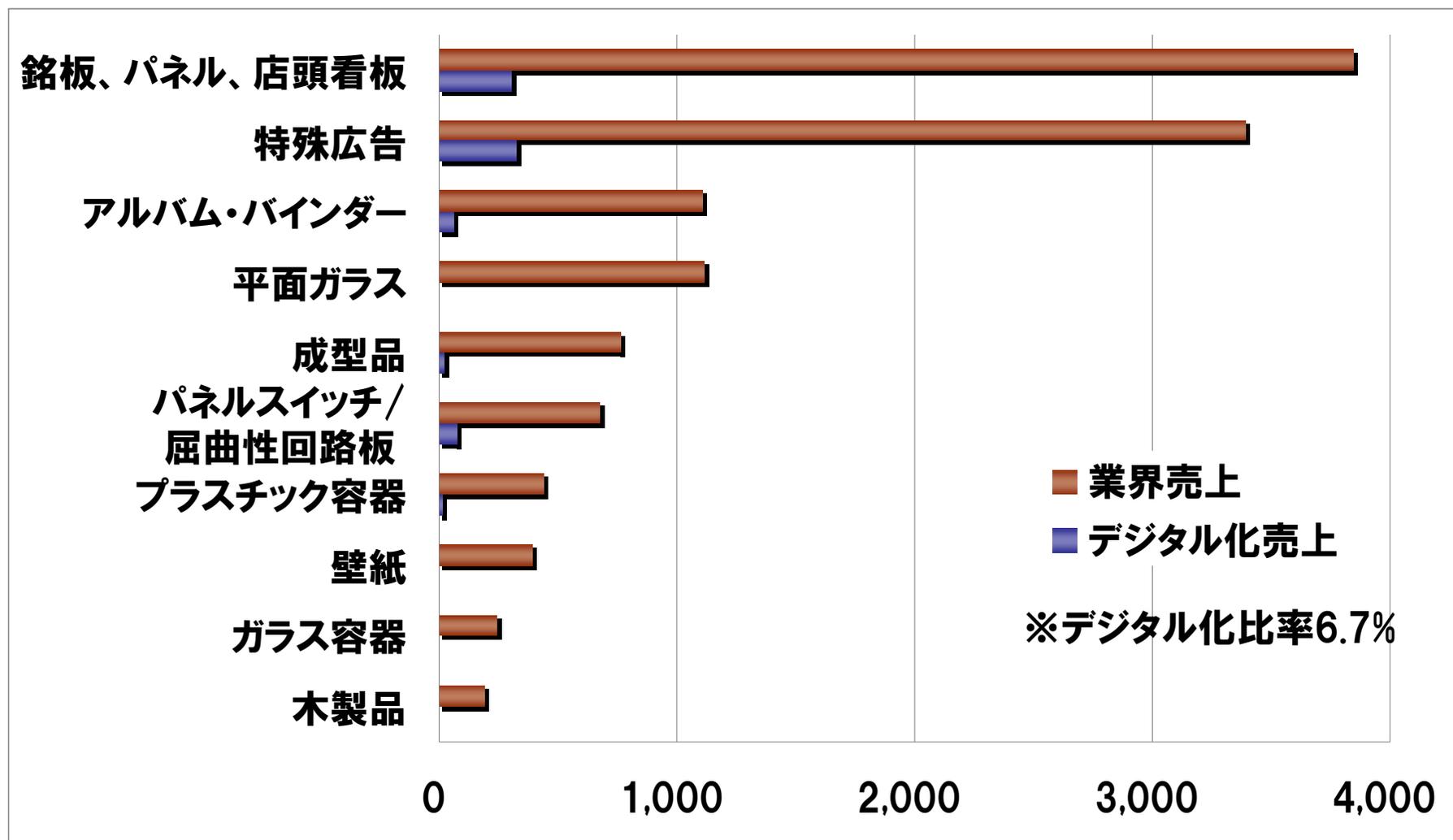
単位:M\$

17-1. 事業戦略－IP市場向け

- ✓ 工業印刷・商業印刷市場へのデジタル化に向けたソリューション提供
- ✓ エコ・グリーンを広める低消費電力UVプリンタの拡充
- ✓ IP市場ニーズに応える高機能インクを備えた、シングルパスプリンタ、3次元ソリッドプリンタ、インクジェット製版機等の製品化
- ✓ 認定デモサイトの設置と使ってみる化の継続推進
- ✓ 製品特性の訴求力を向上させる販売体制の整備



17-2. USA IPデジタル進行度



2008年12月調査会社推計データによる

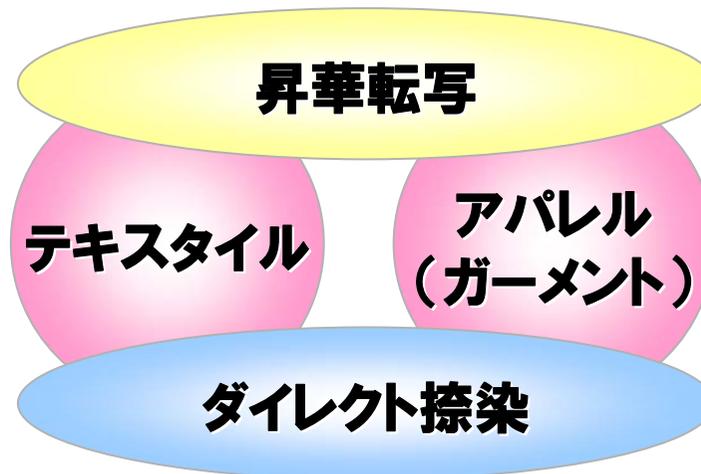
単位:M\$

18-1. 事業戦略—TA市場向け

- ✓ 既存生産地において、中量生産で採算メリットを確保できるQRシステムの提供
- ✓ 低価格ダイレクト捺染インク・高発色昇華転写インク等の開発
- ✓ 大量消費地域での前・後処理を含めたトータルソリューションの提供
- ✓ カウンタービジネスにマッチしたTシャツプリンタの開発
- ✓ スポーツアパレル市場への昇華転写プリンタの拡販

【既存生産地】

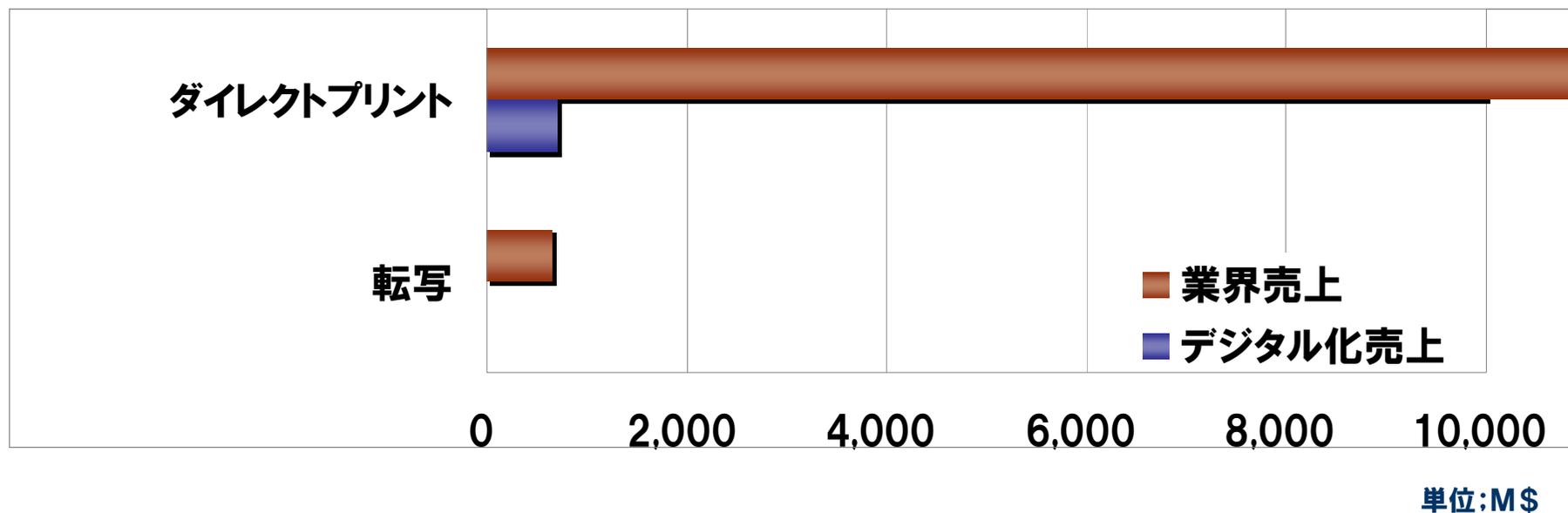
- ✓ 前処理後処理のノウハウあり
- ✓ プリンタの高速化ニーズが強い
- ✓ 顕在化したマーケット



【大量消費地域(大都市圏)】

- ✓ 前処理後処理のノウハウ不足
→ ノウハウを含めたビジネスモデルの提案が必要
- ✓ 消費地近隣に対応した環境対応
- ✓ 潜在マーケットへの期待

18-2. USA TAデジタル進行度

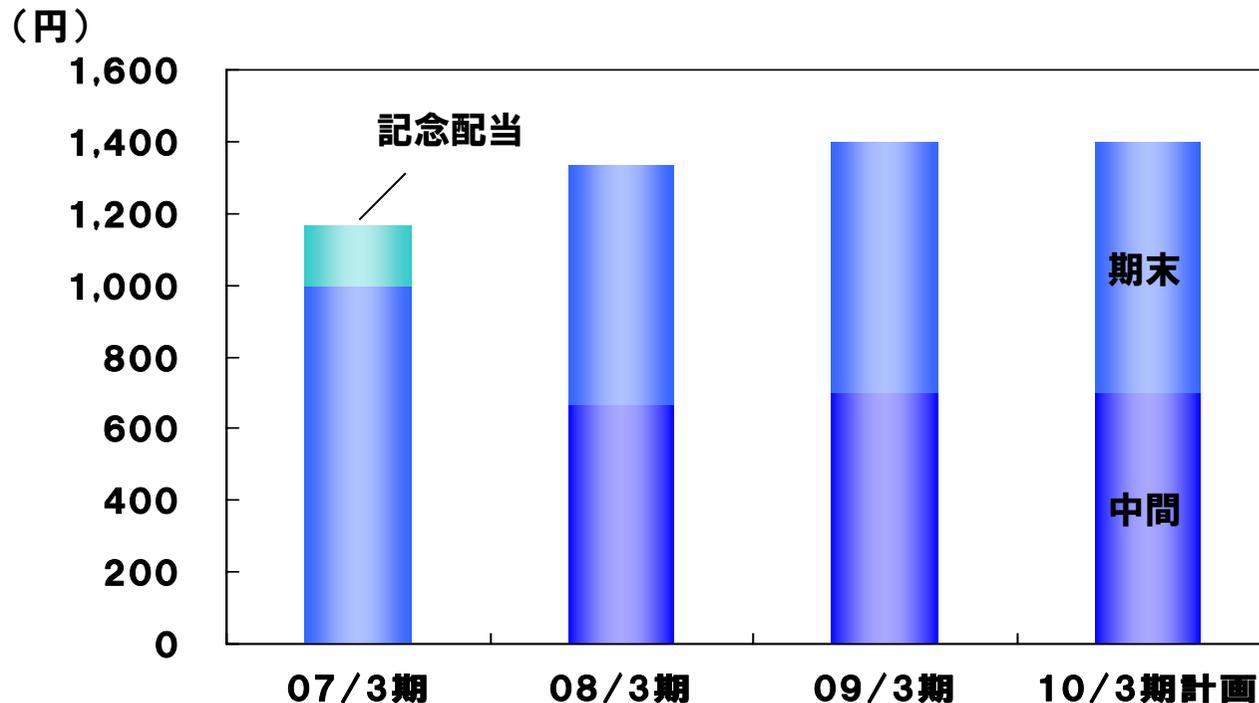


※デジタル化比率3.0%

2008年12月調査会社推計データによる

19. 配当方針

株主への還元を第一として、配当原資確保のための収益力を強化し、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。



(注)08年4月1日付で、1:3の株式分割を実施しております。上記グラフでは、過去との比較を容易にするため、07/3期及び08/3期の配当金額を便宜上3分の1にして表記しております。

本資料に関するお問合せ先

株式会社 **ミマキエンジニアリング**

総務部IR・広報グループ

TEL 0268 (64) 2281

E-mail mimaki-ir@mimaki.jp

〔本資料お取扱い上のご注意〕

本資料は、株式会社ミマキエンジニアリング(以下、当社)を理解いただくため、当社が作成したもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。